

## コミュニケーション・オン・プログレス

2022 年 7 月 4 日

ステークホルダーの皆様へ

私は、ここに株式会社エコリングが国連グローバル・コンパクトの人権、労働、環境、および腐敗防止に関する 10 原則を支持することを再度表明します。

当社は国連グローバル・コンパクトおよびその原則を、事業戦略や企業文化、日常業務により一層浸透させるべく継続した取り組みを行ってまいりました。この年次のコミュニケーション・オン・プログレスにおいて、その取り組みについてご報告いたします。また、当社の主要なコミュニケーション媒体を通じて、当社の取り組みを積極的にステークホルダーの皆様を紹介してまいります。

株式会社エコリング  
代表取締役 桑田 一成

---

### ■人権

- ・人権尊重と差別及びハラスメント禁止を社内外に明示した企業行動指針を遵守する。
- ・内部通報制度(ホットライン)などの各種ハラスメント対策を実施する。
- ・LGBTQ 社員サポートなどのダイバーシティ&インクルージョンに配慮した取り組みを継続する。
- ・全従業員に安全で適切、かつ衛生的な労働環境を提供し続ける。
- ・職場における嫌がらせ(肉体的、言語的、性的、心理的嫌がらせなど)から従業員を守り、虐待や脅迫からも守る。

### ■労働

- ・いかなる形においても、強制労働、債務労働を課さない。
- ・最低賃金の水準を遵守するだけでなく、同一労働同一賃金を目指す。
- ・定期的なメンタルヘルスチェックの実施、および産業医面談の勧奨、社外カウンセラー制度の導入など、全従業員が心身ともに健康な状態を維持できるよう健康促進体制を実施する。

## ■環境

- ・基幹事業であるリユースを通じ、大量生産・大量消費を抑制し、環境配慮活動を促進する。
- ・環境配慮活動への機会を提供し、あらゆる方がリユースに参加することのできる環境を維持する。

## ■腐敗防止

- ・事業を行う際には、腐敗のリスクを評価する。
- ・事業上のパートナーとは、「腐敗防止」や「倫理的行動」を遵守する契約を締結する。

---

## 結果の測定

- ・B-Corp 認証を維持する。
- ・排出 CO2 とともに、削減 CO2 を適宜計測し、実態を確認する。
- ・コンプライアンス部による不定期監査を実施し、証明する。
- ・サステナビリティ推進課による「人権、労働、環境、および腐敗防止に関する 10 原則勉強会」を定期的実施し、未然に防ぐとともに、最新の情報にアップデートした人材教育を継続する。